

令和元年度 第5回赤磐市教育委員会定例会議事録

- | | | | |
|---|-------|--------------------|--------------|
| 1 | 開会日時 | 令和元年 8 月 2 2 日 (木) | 午後 4 時 0 0 分 |
| 2 | 閉会時間 | 午後 5 時 6 分 | |
| 3 | 会議場所 | 赤磐市立中央公民館 2階 第2会議室 | |
| 4 | 出席委員 | 教 育 長 | 内 田 惠 子 |
| | | 教育長職務代理者 | 大 崎 陽 二 |
| | | 委 員 | 山 本 賢 昌 |
| | | 委 員 | 平 松 由 香 |
| | | 委 員 | 遠 藤 益 恵 |
| 5 | 説 明 者 | 教 育 次 長 | 藤 井 和 彦 |
| | | 教育総務課長 | 安 本 典 生 |
| | | 学校教育課長 | 家 森 康 彰 |
| | | 社会教育課兼
スポーツ振興課長 | 土 井 道 夫 |
| | | 中央公民館長 | 杉 原 泉 |
| | | 中央図書館長 | 矢 部 寿 |
| | | 中央学校給食
センター所長 | 久 山 勝 美 |
| 6 | 書 記 | 教育総務課
主 幹 | 金 谷 紀 子 |

議 事

1 教育長等の報告

- 公 開 教育長の報告について
- 公 開 9月の教育委員会行事予定について
- 公 開 令和元年度全国県学力・学習状況調査の結果について
- 公 開 寄附採納について
- 公 開 第1回青少年健全育成ブロック会議について

2 議案の審議

- 非公開 学校教育法附則第9条に規定される教科用図書の採択について
- 公 開 平成30年度赤磐市一般会計歳入歳出決算について
- 公 開 令和元年度赤磐市一般会計補正予算（第2号）について
- 公 開 平成30年度実施事業赤磐市教育委員会事務点検・評価書について
- 公 開 赤磐市立幼稚園の保育料に関する条例の一部を改正する条例について

3 その他

- 公 開 永瀬清子展示室企画展「永瀬清子をめぐる人々ー井奥行彦となんば・みちこ」の開催について
- 公 開 次回定例会開催日について

※非公開の議事については、議事録は公開されません。

○内田教育長 ただいま定刻の午後4時となりました。出席委員が定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

これより令和元年度第5回赤磐市教育委員会定例会を開会します。

本会の議事録に署名する委員として、遠藤委員を指名します。

本会の議事録作成の職員として、教育総務課金谷主幹を指名します。

前々回、令和元年6月18日開催の第3回教育委員会定例会の議事録につきましてお目通しをいただき、ご異議等がなければご承認をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 それでは、第3回教育委員会定例会の議事録につきましてはご承認をいただいたということで取り扱いをしてください。

続きまして、議事に移りますが、本日の会議に付議された案件は、(1)教育長等の報告、(2)議案の審議、(3)その他についてです。

次に、非公開事案の決定です。

本日の付議案件(2)議案の審議の議案第9号学校教育法附則第9条に規定される教科用図書の採択についてですが、この案件につきましては静ひつな環境を確保し、外部からの働きかけに左右されることなく公正かつ適正な採択がなされることが重要でありますので、赤磐市教育委員会会議規則第4条第1項第6号の規定により非公開にしたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 それでは、議案第9号は非公開とします。

それでは、(1)教育長等の報告に移ります。

初めに、教育長の報告について報告します。

1枚おめくりください。

何点かピックアップして報告させていただきます。

7月26日、青少年健全育成ブロック会議が、くまやまふれあいセンターで行われました。各会場で開かれたブロック会議では大変お世話になりました。ありがとうございました。

続いて、8月5日、熊山運動公園の竣工式及びニュージーランド代表女子ホッケーチームの歓迎式では、暑い中ご参加ありがとうございました。大変喜ばれておられました。感

謝申し上げます。その後、練習が行われたわけですが、その間もボランティア等でご参加いただいた方もおられ、暑い中を本当にありがとうございました。

ニュージーランド代表女子ホッケーチームは、8月11日の赤磐市の花火大会に最後の夜ということで登壇いただきました。花火の第1部を見られて、感激して帰られていました。

8月7日水曜日から飛び飛びで、8月8日、8月9日、8月20日とありますけれども、中学校単位、5ブロックの会場で、給食の説明会を始めました。8月26日、中央公民館において、開催がこれが最後となります。

8月18日は、盆踊りへKOYO祭2019ということで開催しました。今年は山陽地区区長会の方々も参加していただき、お店も出していただきました。桜が丘地区3丁目の有志の方の出展もありました。約1,300人の参加者でにぎわっていました。いろいろと本当にご協力ありがとうございました。

以上です。

ただいまの報告に質疑、ご意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 質疑なしと認めます。

では次に、9月の教育委員会行事予定についての報告を求めます。

○安本課長 教育長。

○内田教育長 教育総務課長。

○安本課長 教育総務課安本です。

では、資料のほう2ページ、3ページをお願いいたします。

令和元年9月の教育委員会行事予定につきまして、各所属から報告を申し上げます。

まず、教育総務課からは、2ページの一番左の教育委員会行事でございます。

9月1日、赤坂地区球技大会、8時15分から。

それから、2日から4日まで、赤磐市議会本会議が10時からそれぞれ。

そして、6日の議会本会議、10時から、そして、行政改革推進本部会議が17時から。

11日になりますが、教育委員会の所属長会、10時からの予定です。

12日、校園長会、14時から。

3ページになりますが、17日の火曜日、総務文教常任委員会、10時から、それぞれ

教育長の出席でございます。

また、19日、秋の交通安全県民運動出発式、9時から、こちらも教育長の出席でございます。その後、教育委員協議会を14時から、教育委員会の定例会を15時から予定しております。教育長、教育委員の皆様の出席でございます。よろしくお願いいたします。

続いて、25日、水曜日、行政改革推進本部会議、13時30分から。

27日、市議会本会議、10時から、それぞれ教育長の出席でございます。

教育総務課の関係は以上でございます。

○家森課長 教育長。

○内田教育長 学校教育課長。

○家森課長 はい、学校教育課家森です。

学校教育課の欄をごらんください。

9月2日、幼稚園、小学校、中学校の始業式です。

10日、通学路連絡協議会が9時30分からあります。

11日から13日にかけて、中学校の職場体験、桜が丘中学校で職場体験が行われます。

13日、要請訪問が山陽西小学校であります。

20日、14時から、校務員の研修会を行います。

21日、22日、そして28日、備前東地区の秋季総体、部活の大会があります。

29日は、小学校の運動会、豊田小学校以外のすべての小学校で行われます。

以上です。

○土井課長 教育長。

○内田教育長 はい、社会教育課・スポーツ振興課長。

○土井課長 はい。それでは、社会教育課・スポーツ振興課、あわせて説明させていただきます。

まず、社会教育課のほうでございますけど、9月6日の金曜日から11月17日まで、企画展といたしまして、「永瀬清子をめぐる人々」ということで、熊山公民館の裏のくまやまふれあいセンターのほうの永瀬清子の展示室のほうで開催いたします。

あと、9月9日月曜日、人権標語・ポスター審査会ということで、本庁のほうで関係者とともに審査をいたします。

9月14日土曜日、講演として、永瀬清子の関係ですけど、「詩に惹かれて」というこ

とで、くまやまふれあいセンターのほうで行います。

あと、スポーツ振興課のほうでございますけれど、同じく9月14日土曜日、赤磐市スポーツ少年団育成母集団研修会ということで、場所については今検討中でございますけれど、19時から、これを予定しております。

あと、9月22日日曜日、第34回障がい者の集いということで、山陽ふれあい公園のほうでされますけど、こちらのほうにスポーツ推進委員の方等ご協力いただくということでございます。

あと、26日の木曜日、スポーツ推進委員会が19時半から中央公民館のほうで行われます。

以上、社会教育課・スポーツ振興課から報告させていただきました。

○内田教育長 中央公民館長。

○杉原館長 はい、中央公民館杉原です。

まず、公民館の9月の講座について、主なものをピックアップいたします。

1日、中央公民館で、子育て中の家族を対象に、親子で遊ぼうを開催、全5回の開催予定で、第1回目となる1日は、子どもから見た世界というテーマで講演を予定しております。

2日、放課後子ども教室を中央公民館で開催。

5日、赤坂公民館で、60歳以上の方を対象にしたあかさか元気もりもり講座を開催します。

7日、西山公民館で、この時期収穫する黄桃を使用した黄金桃のシロップ漬けづくりの体験講座を開催いたします。

8日、高月公民館で、防災クッキング教室を開催、また熊山公民館で季節の薬膳料理教室を開催いたします。

14日は、高月公民館、山陽公民館、竜天天文台等で、中秋の名月をめぐるお月見のイベントを開催する予定です。

また、19日、山陽公民館で、子育てに魔法をかける、発達障がいを知るというテーマで、発達障がいだけでなく子育てのヒントを学べる講座を実施し、講座終了後は個別相談を行う予定にしております。

なお、9月の行事予定で、子育て講座を予定しておりましたが、講師の方がお亡くなりになられたため、急遽中止となっております。

公民館からは以上です。

○矢部館長 よろしい。

○内田教育長 はい、中央図書館長。

○矢部館長 はい、図書館の行事について説明いたします。

まず、定例の行事ですが、各館のおはなしかいがあります。

それから、21日土曜日、きりり☆しあたいです。奇数月ですので、子ども向けの内容、日本昔話のアニメです。

それから、27日金曜日、山陽保健センターで、ブックスタートを実施します。

また、定例以外の行事ですが、10日から15日にかけて、手島圭三郎原画展を開催します。この方は、絵本作家なんですけれど、北海道の自然、特に野生動物をテーマとした内容のものです。

それから、読み聞かせとして、13日の金曜日に、山陽北幼稚園、それから20日金曜日に、あすなろ子育てセンターで実施の予定です。

図書館については以上です。

○久山所長 教育長。

○内田教育長 学校給食センター長。

○久山所長 はい、給食センター久山です。

給食センターの行事予定を説明させていただきます。

申しわけありません、ちょっと記入のほうに漏れておりました。申しわけありません。

9月2日月曜日、中央学校給食センターのほうで、一部小・中学校の給食開始となります。

3日火曜日、東、吉井給食センターの給食が開始となります。

4日水曜日、栄養士会、中央給食センターに1時半からということで、10月の献立について打ち合わせを行います。

給食センターは以上です。

○内田教育長 ただいまの報告に対し、質疑、ご意見はありませんか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 質疑なしと認めます。

では次に、令和元年度全国学力・学習状況調査の結果についての報告を求めます。

○家森課長 教育長。

○内田教育長 学校教育課長。

○家森課長 学校教育課家森です。

4ページをごらんください。

全国学力・学習状況調査の結果が出ましたので報告します。

学力・学習状況調査は、4月18日に実施されました。小学校は国語と算数の2教科、中学3年生は英語を加えた3教科の学力調査を行いました。

(1)の学力調査の結果をごらんください。

調査を行った全国児童・生徒の平均正答率を50としたときの相対的な位置を示す指標であらわしています。小・中学校ともに国語は全国平均と同じ、数学、算数はわずかに全国平均を下回っている状況です。今年度実施された中学3年生の英語は、全国平均を2ポイント程度下回っています。現在の中学3年生が、平成28年度に小学校6年生で行った全国学力調査の結果と経年の変化を見てみると、国語については去年の中学3年生に引き続き若干の伸びを示しています。数学もほぼ力を維持している状況です。

次に、学習状況についてです。

(2)をごらんください。

計画を立てて学習をしているの項目については、小学校、中学校ともに全国平均を上回っています。また、学習を1時間以上している児童・生徒の割合については、小・中学校ともに全国平均を上回っています。特に、岡山県の中学3年生は、小学校6年生のときと比べて1時間以上学習する生徒の割合が下がる傾向があります。しかし、赤磐市は、3年前の小学校6年生のときと比べて8%上がっています。これはデータが公開されている岡山県内の市町の中では、県内2市のみになっています。

以上です。

○内田教育長 ただいまの報告に対し、質疑、ご意見はありませんか。

大崎委員。

○大崎教育長職務代理者 はい。報告に対してじゃないんですけども、小学校の5年生、6年生のころから中3にかけていろいろしてくださっとんで、やっぱり前年度と比べてもなかなかわかりにくい。じゃけど、小学校のころから少しずつ伸びてきょんじゃないのがわかってうれしい反面、私小学校のほうでずっと教員しょうたんで、まあ小学校比較的良かったんじゃない、ちょっと悲しいなあと思うところはあるんですけども。各学校ご

とに学力テストいうのを、2年生か3年生からずっとしてますが、あの辺でのそういう2年生のときから、例えば5年生、6年生になってきたら、やっぱり同じように上がってきよんでしょうか、それともどっかに何年生かのところでくぼんで足を引っ張るとか、その辺、家森先生、聞いてます。

○家森課長 県の学力テストが3年生からスタートで、ここんどこ続いている様子を見ているんですけども、一概にどの学年で下がるってのはわかりません。ただ、各県の学習状況調査、全国学力・学習状況調査の結果を、必ず校内で共有をするようにということと話をしていますし、必ず分析を学校の中で、校内研修などでやっています。

○内田教育長 ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 では次に、寄附採納についての報告を求めます。

○土井課長 教育長。

○内田教育長 はい、社会教育課長。

○土井課長 はい。それでは、寄附採納についてということで、お手元の資料の5ページをお開きください。

寄附者のお名前が、なんば・みちこさんといわれまして、現在総社市のほうにお住まいの方でございまして、寄附物件につきましては、永瀬清子関連のそれぞれ書簡、原稿とかの合計88点を、永瀬清子の里づくり事業の充実ということで7月13日にいただいております。

なんば・みちこさんはどういう方かといいますと、後から19ページをごらんください。その他の欄でお話するんですけど、永瀬清子をめぐる人々ということで、井奥行彦となんば・みちこさんと題しまして、こちらのほうの企画展をしまして、9月14日に詩にひかれてという詩作の魅力ということで、講演会等をするようにしとります。このなんば・みちこさんにつきましては、永瀬清子さんが第1回の岡山県文化賞を受賞した新聞記事を読み、詩のノートを4冊送り指導を受けたのがきっかけで、それから永瀬清子さんと親しくなりました、永瀬清子の朗読会の第2回、第15回のほうに出演していただいております。永瀬清子さんと親交があったということでございます。井奥行彦さんとなんば・みちこさんは夫婦でございます。

以上、寄附採納について簡単に説明させていただきました。

○内田教育長 ただいまの報告に対し、質疑、ご意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 質疑なしと認めます。

では次に、第1回青少年健全育成ブロック会議についての報告を求めます。

○土井課長 教育長。

○内田教育長 社会教育課長。

○土井課長 はいはい。それでは、健全育成ブロックの会議で、6ページをお開きください。

令和元年度第1回青少年健全育成ブロック会議ということで、市内中学校を5ブロックに分けて、7月22日から7月30日まで、教育委員の皆様にはそれぞれご出席していただき本当にありがとうございました。今年度は昨年度とちょっと催しを変えて会の進行をしながら、子どもたちのためにどうすればいいかということでさせていただいております。なかなかこの会議のほうで、成果と課題といたしまして、会議をしてそれが皆様の、それぞれ代表とかが出られとんで、その辺がそれぞれの組織の裾野にいろいろ広がっていったらなということでは思っとなで、それがなかなか広がっていかんところがちょっと難しいところかなということで、今後も引き続きしながら、皆様のご意見をいただきながら、地域で子どもたちを健全に育成できたらなということでさせていただこうと思っております。

以上で青少年健全育成ブロックについての報告をさせていただきました。

○内田教育長 ただいまの報告に対し、質疑、ご意見はありませんか。

○大崎教育長職務代理者 はい。

○内田教育長 大崎委員。

○大崎教育長職務代理者 はい。成果と課題のところにかかれとる分以外で、席が毎回、グループが一緒になる。多分名簿順に1、2、3、4、5、6というように打っているので、私も2回言ったんかな、また一緒ですねとかいうて言られる人がおりました、はい。

それから、あともう一つが、これ桜が丘東の連合の会長さんなんですけど、大崎さん、わし言いてえことがあるんじゃけどええいうて言われたのが、例えば非行防止とかそういうようなやつで、この会議だったらおえまあいうて言われるんです。ほれで、いろいろ悪いことしようたような子の世話もようされるような人なんで、私としてはただそういうPTAとか民生とかいろんな立場の人がおるんで、例えば個人名を出したようなそういう深

いかかわり方を話をするというのはこの会では難しいので、もし何かあればそういう中学校とか高校とか、そういう個人的にやっぱりいろいろ応援できる人をお願いしていか、もうそちらのほうで多分したほうがいいんじゃないかというふうにはお答えしておきました。

○土井課長 ありがとうございます。

○内田教育長 ありがとうございます。

ほかにはありませんか。

はい、山本委員。

○山本委員 席が同じで、毎回行ったら同じ話をするという話で思いついたんですけど、1回ぐらい席がえをして、いろんな人と顔合わせをしたほうが地域につながるから、それがいいのかなと思ひまして。席がえも同じ日に1回席がえをして、2回ぐらい別のひとちょっと話をしてみたらいいと。

○土井課長 はい。来年の検討課題ということで、はい。

○内田教育長 ほかによろしいか。

何かそれぞれの会場に参加されて、課題があったとかいうことなくスムーズにいかれましたか。

はい、平松委員。

○平松委員 はい、平松です。

今回の参加しての感想なんですけど、今まで学校の、それぞれの学校の報告が長くて、話し合いの時間はすごく短かったんです。今年は結構それがなくて、みんなで話し合う時間が長くとれて、私的にはそのほうがやったかがあるかなと思ひました。

○内田教育長 ありがとうございます。

本来ならば地域で子どもを育てるといふことなので、地域の皆さんが話し合いごとに行つて、よりよい解決策といふか共通理解ができるのがいいと思ひんです。ただその話し合いがうまくいかないとか、絞り込むのに難しさを感じてるので、学校に状況をお話をしていただいた実情があるのではないかなと思ひますけれど、こういう形が本来の形ではないかなと思ひています。ありがとうございます。今回初めて参加されて、遠藤委員さん、いかがでした。

○遠藤委員 はい、遠藤です。

まず、第一印象としましては、とても会の運営が形だけにならないようにといふこと

で、とても工夫を凝らしてたくさん意見が出るようにしてくださっているなあという印象を受けました。また、ふだんでしたら見聞きすることのない、例えば幼稚園ですとか、地域の皆さん、それから町内会で子どもアイランドとか、そういうような子どもたち対象に活動をしていらっしゃる皆さん、また子どもたちを家まで起こしに行くような活動をしていらっしゃる方とか、あの場でないと聞けないようなお話を、いろいろな各分野で活躍していらっしゃる皆様方にお話を聞けたので、そういう意味ではとても、私は初めての参加でしたので、非常にいい経験をさせていただいて、意義深い会だったなあと思いました。

○内田教育長 ありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。また、貴重な意見、参考にさせていただきたいと思ひます。次回に必ず申し送りをよろしくお願ひいたします。

○土井課長 はい、わかりました。

○内田教育長 では続いて、次の（２）議案の審議に移ります。

議案第 9 号は非公開ですので、関係者以外の退席を求めます。

[非公開案件審議]

学校教育法附則第 9 条に規定される教科用図書の採択について

(原案のとおり可決)

では次に、議案第 10 号平成 30 年度赤磐市一般会計歳入歳出決算について事務局から説明を求めます。

○安本課長 教育長。

○内田教育長 教育総務課長。

○安本課長 教育総務課安本。

それでは、資料 9 ページをお願ひいたします。

議案第 10 号平成 30 年度赤磐市一般会計歳入歳出決算について。

議会に平成 30 年度赤磐市一般会計歳入歳出決算を上程したいので、赤磐市教育委員会の議決を求める。

令和元年 8 月 22 日提出。赤磐市教育委員会教育長内田恵子。

それでは、10ページをごらんください。

教育費の1項から6項まで、それぞれ決算のほうを上げさせていただいております。平成30年度の総額歳出決算額は25億3,513万761円でございます。29年度と比べまして、8億434万9,128円の増額となっております。この要因といたしましては、まず1の教育総務費のほうでエアコン設置工事など、また中学校費にはなりますが、吉井中学校のプールの新築工事、そして6の保健体育費では、熊山運動公園の芝改修工事などが大きな要因でございます。

それでは、少し細かく説明のほうさせていただきます。

1項につきましては、先ほどの工事を行ったもので、増額という形です。また、2項小学校費につきましては、1,529万4,778円の増額になっておりますが、こちらも学校施設の改修工事など、令和元年度からのクラス増級にあわせて、施設、小学校の校舎の改修工事などを行ったものが大きな要因となっております。小学校費の2の教育振興費、目になります。こちらのほうは教科書の改訂がございましたので、事業費が489万3,643円の増額となっております。

続きまして、中学校費でございますが、こちらにつきましては、先ほど申しましたように、吉井中学校のプール新築工事の増額分が主な原因でございます。幼稚園費につきましては、減額となっております。一昨年度行った工事の関係が減ったものが主な原因でございます。

続いて、5の社会教育費でございますが、1の社会教育総務費のほうの減額につきましては、主に需用費や備品購入費の減額でございます。また、2目の公民館費につきましては、人事異動などによる給料の減額によるもの、また3目の図書館費につきましても、公民館費と同じような要因でございます。そして、4の文化財保護費につきましても、増額分につきましては、工事請負費によるものでございます。

6項の保健体育費につきましては、まず1目保健体育総務費の増額につきましては、職員給料、需用費、交付金などの増額によるものでございます。そして、2目体育施設費のほうは、先ほど申しましたように熊山運動公園の工事請負費の増額でございます。3目学校給食費でございます。こちらの増額につきましては、給食機器の備品購入などによる増額でございます。

簡単ですが、平成30年度の一般会計決算についてご説明のほうをさせていただきます。ご審議のほどよろしくお願いたします。

○内田教育長 ただいまの説明に対し、質疑、ご意見はありませんか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 質疑なしと認めます。

それでは、これをもちまして質疑、討論を終結し、議案第10号を採決します。

本案を可決することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○内田教育長 本案は原案のとおり可決とします。

次に、議案第11号令和元年度赤磐市一般会計補正予算（第2号）について事務局から説明を求めます。

○安本課長 教育長。

○内田教育長 教育総務課長。

○安本課長 教育総務課安本。

それでは、資料のほう11ページをお願いいたします。

議案第11号令和元年度赤磐市一般会計補正予算（第2号）について。

議会に令和元年度赤磐市一般会計補正予算（第2号）を上程したいので、赤磐市教育委員会の議決を求める。

令和元年8月22日提出。赤磐市教育委員会教育長内田恵子。

それでは、資料のほう12ページをお願いいたします。

9月議会での上程予定の補正予算につきましては、教育総務課、学校教育課、そして社会教育課からそれぞれ案件がございます。

まず、教育総務課からは、3点お願いをするものでございます。

1つ目は、市内小・中学校のトイレ洋式化改修事業についてです。国の交付決定を受けた学校施設環境改善交付金とあわせまして、合併特例債を財源として、市内小・中学校のトイレの洋式化改修工事をするための事業予算2億5,760万円をお願いするものでございます。

まず、歳入につきましては、12ページの上のところの①、②がトイレ改修の歳入予算でございます。先ほどの学校施設環境改善交付金のほうが6,547万4,000円、そして合併特例債のほうが1億8,250万円でございます。そして、歳出のほうは、12ページの一番下になりますが、トイレ洋式化改修事業ということで、全体の事業費2億

5, 760万円で、今回の補正予算では工事に関する設計、施工監理委託料といたしまして3, 226万6, 000円、また12ページから13ページにわたりますが、改修工事の費用といたしまして2億2, 533万4, 000円を計上するものでございます。今回の改修工事は、昨年度吉井中学校、今年度当初で高陽中学校を予定しておりましたので、残りの小・中学校すべてのトイレに対しまして改修工事を行うもので、全体で各学校60%以上のトイレ、大便器について洋式化をしていくものでございます。

続きまして、2つ目の事業になりますが、12ページの中ほどにあります歳入の③の過疎対策事業債50万円の計上でございます。こちらにつきましては、外国語指導助手配置事業の起債対象事業費の増額によりまして、歳入財源を50万円増額をお願いするものでございます。

続きまして、13ページをお願いします。

3つ目の案件といたしまして、②の幼稚園給食費負担事業ということで、131万7, 000円の増額をお願いするものでございます。こちらにつきましては、国の幼児教育無償化にあわせた一部園児の給食副食費減免に対する財源といたしまして、給食会計への負担金を計上させていただくものでございます。

教育総務課からは以上でございます。

○家森課長 はい。

○内田教育長 学校教育課長。

○家森課長 学校教育課家森です。

13ページの真ん中からごらんください。

学校教育課からは、1点お願いがあります。

岡山県のオリンピック・パラリンピック教育推進事業を受けて、磐梨中学校が教育推進校として選ばれました。委託金として15万円を受けての事業となります。歳入にはそれで15万円を上げております。事業内容としては、8月のニュージーランド女子ホッケーチームを歓迎、またその試合を観戦、応援、12月にはオリンピック経験者の講話、またホッケー教室を開催、参加、そして2月には、実践発表をワークショップを議会等で行う予定にしています。そのための費用が、県から委託を受けた15万円の中で行われます。歳出の中にあるように、報償費、講師の方の謝礼として10万円、またその方の交通費として3万7, 000円、そして応援やワークショップでの資料等の作成、またオリンピック代表選手との文通等で必要なものを消耗品として1万3, 000円上げています。

以上です。よろしく申し上げます。

○内田教育長 社会教育課長。

○土井課長 はい。では、社会教育課のほうから補正を説明させていただきます。

14ページをお開きください。

まず、歳入についてでございますけれども、竜天天文台の関係で、岡山県地域課題解決支援プロジェクト協議会補助金ということで、天文・星空資源の活用による誘客促進を行うため、県から30万円の補助金をいただくようにしております。それに伴いまして、支出につきましても竜天天文台の誘客促進を行うために、需用費、備品ということで、需用費につきましても双眼鏡、ジョイントマット、こたつ布団等、あと備品につきましてもこたつとiPadということで、秋から冬にかけての寒い時期に竜天天文台の屋上で寝そべって星空を見上げて誘客活動にしようということで、県のほうからその事業を認めていただきまして、100%補助ということで30万円の補助金に対して30万円の支出ということでさせていただくようにしております。

以上、社会教育課をさせていただきました。

○内田教育長 ただいまの報告に対し、質疑、ご意見はありませんか。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 質疑なしと認めます。

では、これをもちまして質疑、討論を終結し、議案第11号を採決します。

本案を可決することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○内田教育長 本案は原案のとおり可決とします。

次に、議案第12号平成30年度実施事業赤磐市教育委員会事務点検・評価書について事務局から説明を求めます。

○安本課長 教育長。

○内田教育長 教育総務課長。

○安本課長 教育総務課安本。

それでは、15ページをお願いいたします。

議案第12号平成30年度実施事業赤磐市教育委員会事務点検・評価書について。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）に基づき、平

成30年度実施事業赤磐市教育委員会事務点検・評価書を別冊のとおり作成し議会に提出したいので、赤磐市教育委員会の議決を求める。

令和元年8月22日提出。赤磐市教育委員会教育長内田恵子。

それでは、別冊の事務点検・評価書のほうをごらんください。

こちらにつきましては、まず表紙をめくっていただきまして、ここに、はじめにというところがございますが、平成19年6月に、地方教育行政法の改正によりまして、事務点検評価を平成20年度から実施しているものでございまして、毎年教育委員会の権限に属する事務の監理及び失効の状況につきまして自己点検、評価を行いまして、その結果に関する報告を作成し、議会のほうに報告し、公表することとなっております。また、平成23年度からは、評価の客観性を確保するために、学識経験者の方にご意見、ご助言をいただいているところでございます。

それでは、1ページのほうをごらんください。

ページ2ページになりますが、この事務点検の表につきましては、赤磐市教育委員会の重点目標の5つの大きな目標、基本目標を定めております。それに基づきまして、今回全35事業について評価を行っております。

1ページのところを見ていただきますと、点検・評価の方法につきましては、2のところがございますが、達成度と効率性についてそれぞれ評価を行い、AからDで評価を行っております。

それでは、6ページからお願いしたいと思いますが、6ページが主要施策ごとの評価になりまして、5つの体系ごとそれぞれ、まず主要施策ごとに評価を行って、それぞれ個別項目について評価を行っております。

8ページからが、それぞれの個別項目の評価になっております。

8ページから17ページまでが、1の項目、生きる力をはぐくむ幼稚園教育、学校教育の充実ということで評価を行いまして、今回14の事業を行っております。達成度と効率性ともにA評価としたものが、7事業ございます。また、達成度のみのA評価としたものが1事業でございました。

続いて、19ページからが、2つ目の項目の家庭・地域社会の教育力の充実ということになります。

こちらのほう主要事業の概要についてまとめたもの、そして19ページの下からそれぞれ24ページまで、5つの事業の評価を行っております。達成度をA評価としたものが2

事業でございました。

続いて、25ページをごらんください。

3の生涯学び続ける意欲を喚起する生涯教育ということで、個別項目につきましては26ページから33ページまで、7つの事業の評価をそれぞれ行っております。達成度のみA評価としたものが1事業でございました。

続いて、34ページになりますが、生涯にわたるスポーツライフの実現ということで、37ページまで4つの事業について評価を行っております。両方ともA評価をしたものが1つ事業ございまして、達成度をA評価としたものが1事業、効率性をAとしたものが2事業ございました。

続いて、38ページからが、5、文化財保護並びに地域文化・芸術の振興ということになっております。こちらのほうが39ページのところから42ページまで、5つの事業について評価のほうをさせていただいております。ここには特にA評価をいただいたものはありませんでした。

それぞれの項目について、3名の評価委員さんから評価をいただいております。また、43ページから45ページにかけては、評価いただいた委員さんからのご意見もいただいております。30年度のこの事務点検・評価についていただいた意見を、今年度に向けてまた取り組みを進めていきたいと考えております。この評価書につきましては、9月の総務文教委員会に報告をさせていただいた後、市のホームページへの掲載などを行いまし、広く市民の皆様にもごらんいただきたいと考えております。

評価書の説明については、簡単ですが以上でございます。ご承認のほどよろしくお願ひします。あっ、失礼いたしました。

3ページにいま一度戻っていただきたいと思ひます。

教育委員会の状況ということで、1の教育委員の名簿をつけさせていただいておりますが、この事務点検・評価書の評価基準日が平成31年3月31日ということで、その教育委員さんの名簿につきましても平成31年3月31日にあわせさせていただきたいと思ひますので、委員名簿の一番下の遠藤委員さんのところを日名委員さんのほうへ変更させていただきたいと思ひますので、ここであわせてよろしくお願ひいたします。

以上でございます。

○内田教育長 ただいまの説明に対し、質疑、ご意見はありませんか。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 それでは、教育委員の名簿の変更を含めて、異議なしと認めさせていただいてよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 ありがとうございます。

それでは、これをもちまして質疑、討論を終結し、議案第12号を採決します。

本案を可決することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○内田教育長 本案は原案のとおり可決とします。

次に、議案第13号赤磐市立幼稚園の保育料に関する条例の一部を改正する条例について事務局から説明を求めます。

○安本課長 教育長。

○内田教育長 教育総務課長。

○安本課長 教育総務課安本です。

それでは、資料の16ページをお願いいたします。

議案第13号赤磐市立幼稚園の保育料に関する条例の一部を改正する条例について。

赤磐市立幼稚園の保育料に関する条例の一部を改正したいので、赤磐市教育委員会の議決を求める。

令和元年8月22日提出。赤磐市教育委員会教育長内田恵子。

それでは、資料のほうは17ページになります。

こちらのほうは議会のほうへ提出する議案となっております。

続いて、18ページにつきましては、比較新旧対照表になっておりますので、こちらのほうで説明のほうをさせていただければと思います。

このたび国の子ども・子育て支援法施行令の改正によりまして、市内の市立幼稚園の保育料の無償化を定めるため、赤磐市立幼稚園の保育料に関する条例の一部の改正を行うものでございます。この条例の改正によりまして、令和元年10月1日から、市内の市立幼稚園に通っている園児の保育料月額3,900円が無償に、無料となるものでございます。

簡単ですが、以上で説明のほうを終わらせていただきます。ご承認のほどよろしくお願いいたします。

○内田教育長 ただいまの説明に対し、質疑、ご意見がありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 質疑なしと認めます。

それでは、これもちまして質疑、討論を終結し、議案第13号を採決します。

本案を可決することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○内田教育長 本案は原案のとおり可決とします。

では続いて、(3) その他の案件に移ります。

永瀬清子展示室企画展「永瀬清子をめぐる人々、井奥行彦となんば・みちこ」の開催についての説明を求めます。

○土井課長 教育長。

○内田教育長 社会教育課長。

○土井課長 それでは、社会教育課のほう説明させていただきます。

お手元の資料の19ページをお開きください。

先ほど行事一覧のときに案内させていただいたんですけれど、永瀬清子の展示室企画展ということで、来月の9月6日の月曜日から11月17日まで、「永瀬清子をめぐる人々、井奥行彦となんば・みちこ」ということで企画展を開催いたします。先ほどの寄附採納をいただいた資料も展示する予定でございます。期間中には、9月14日に講演といたしまして、詩に惹かれてということで、詩作の魅力ということで講演会もするようにしておりますので、ご案内させていただきます。また、あちらのほうに行く便がありましたら、企画展をのぞいていただくとともに、9月14日、ご都合がつけば、講演会に参加していただければと思っております。よろしく願いいたします。

以上、案内させていただきました。

○内田教育長 ただいまの説明に対し、質疑はありませんか。

期間中お寄りいただける機会があれば、是非展示をごらんいただけたらと思います。よろしく願いいたします。

次に、その他の案件、何かありますか。

○安本課長 特にはございません。

○内田教育長 ありません。

ほかにないようでしたら、次回定例会開催日を議題とします。

ご意見をお願いします。

○安本課長 教育長。

○内田教育長 教育総務課長。

○安本課長 教育総務課安本です。

それでは、定例会次第の（３）その他の下のぼつのところをごらんください。

次回定例会開催日についてでございます。次回につきましては、令和元年９月１９日木曜日午後３時から定例会のほうを開催させていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。

○内田教育長 それでは、次回の定例会開催日を９月１９日木曜日午後３時からに決定することにご異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○内田教育長 異議なしと認めます。

それでは、次回の教育委員会定例会は、令和元年９月１９日木曜日午後３時からと決定します。

以上をもちまして本会に付議されたすべての案件が終了となりました。

これをもちまして令和元年度第５回赤磐市教育委員会定例会を閉会とします。

お疲れさまでした。